

# 自己資本の状況

当会では、会員やお客さまの多様なニーズに応えるため、またJAバンク北海道の本部機能を高度に発揮していくために、経営の健全性維持と財務基盤の強化は重要な課題であります。

平成27年度末における当会の自己資本比率は、単体ベースで17.94%、連結ベースで17.98%となり、健全性を維持する水準を確保しております。

自己資本の総額については、内部留保による利益剰余金の増加および会員からの資本調達により前期比41億円増加の1,565億円となりました。

リスクアセット等については、前期比11億円減少の8,722億円となっております。

資産内容については高格付け先の資産割合が大宗を占めております。

なお、自己資本比率の算出にあたっては、「自己資本比率算出基準」および「自己資本比率算出事務手続」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率の算出に努めております。

## 自己資本の状況（単体）

※平成26年3月期よりバーゼルⅢ規制に基づき自己資本比率等を算出しております。

（単位：百万円）

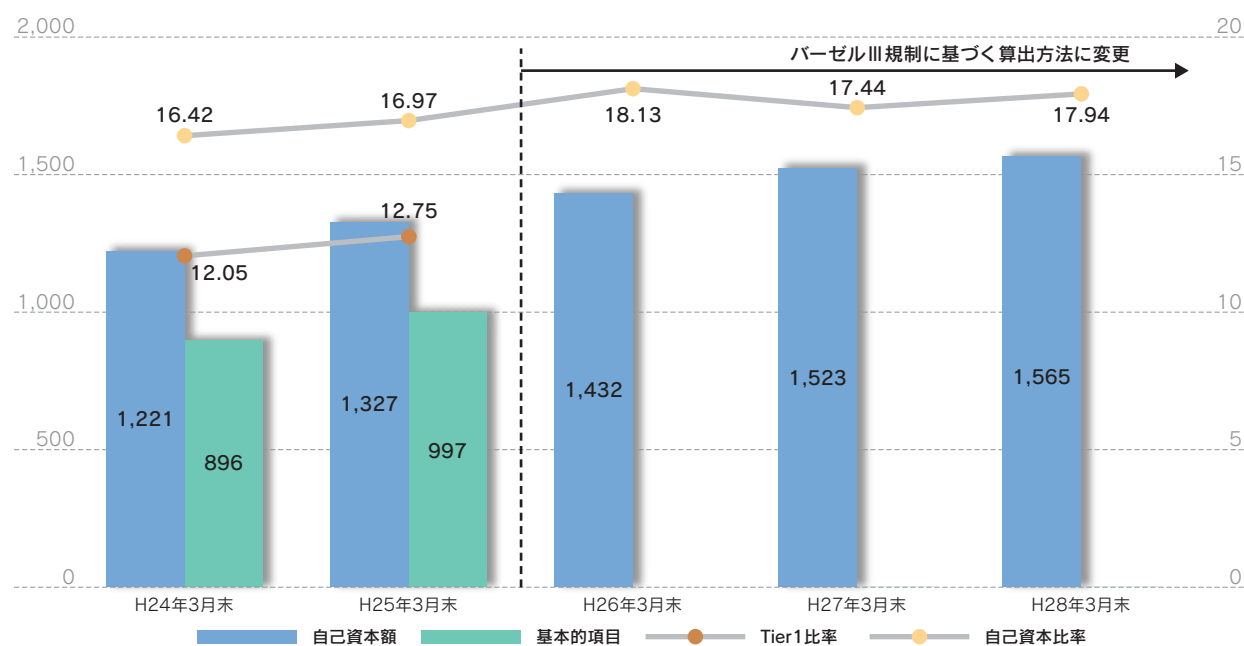
	平成26年度	平成27年度
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	152,396	156,635
うち出資金	96,112	96,184
コア資本に係る調整項目の額 (B)	26	77
自己資本額 (C) = (A) - (B)	152,369	156,558
リスクアセット等 (D)	873,445	872,255
うち資産（オンバランス）項目	770,503	823,342
うちオフバランス取引項目	80,107	25,395
うちオペ・リスク相当額を8%で除して得た額	22,811	23,422
自己資本比率 (C) / (D)	17.44%	17.94%

注) 1. 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に係る算式に基づき算出しております。

## 自己資本比率の推移

（自己資本等の額／単位：億円）

（比率／単位：％）



自己資本に関する事項については、P90からの「自己資本充実の状況等」に詳細を開示しております。